



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学附属図書館報（速報版）「榆蔭レター」82号
Issue Date	2005-10-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/88407
Type	other
File Information	yuinletter82.pdf





北海道大学附属図書館報

榆蔭レター

No.82 Oct. 3 2005

<http://www.lib.hokudai.ac.jp>

10月ライブラリーセミナーのご案内

下記のように目的にあわせた資料の探し方のセミナーを開催します。

★電子ジャーナルの使い方

これから研究・学習で電子ジャーナルを利用する方のために、電子ジャーナルのアクセス方法や電子ジャーナルの全文検索方法について演習をします。

10月18日(火) 15:00-16:00

★国内新聞記事の探し方

国内の新聞記事を探すために使うツールの紹介を行います。

10月25日(火) 15:00-16:00

※ 附属図書館ホームページ→情報リテラシー教育支援からもご覧いただけます。

<http://www.lib.hokudai.ac.jp/reference/literacy.htm>

いずれも会場は附属図書館4階参考閲覧室です。事前の申込みは必要ありません。

セミナーへの参加は学内の構成員が対象です。

(なお、基本的なパソコン操作を習得している事が前提となります。)

※ また、この他にも3,4名以上でお申し込みいただければ臨時のライブラリーセミナーを開催いたします。ご希望の方は参考調査係までご相談ください。

問合せ先: 附属図書館(本館)参考調査係(内線 2973, 4107) e-mail: ref@lib.hokudai.ac.jp

LexisNexis Academic講習会を開催します。

LexisNexis Academic は、米国を中心に、世界各国の新聞、ニュース、企業情報、法律情報、医薬情報など5,900種以上の媒体から、主に英文の全文記事を収集した総合データベースです。英語が中心ですが、フランス語、ドイツ語、スペイン語など多言語媒体も収録しています。文系の教職員・大学院生・学生の方はぜひご参加ください。

LexisNexis Academic 講習会

日時: 10月7日(金) 14時45分 ~ 16時15分

場所: 附属図書館4階参考閲覧室 情報検索コーナー

講師: レクシスネクシス・ジャパン 神山 智子 氏

内容: **LexisNexis Academic** をはじめて使う方、使ったことがある方など **LexisNexis Academic** に興味をお持ちの方。
実際にPCを使いながら演習を行います。

申込先: 附属図書館参考調査係(内線: 2973, 4107, ref@lib.hokudai.ac.jp)

※くわしくは附属図書館参考調査係までお問い合わせください。

附属図書館参考調査係

e-mail: ref@lib.hokudai.ac.jp

内線: 2973, 4107

北海道大学学術成果コレクション(HUSCAP)の現況など



平成 17 年 8 月から 9 月にかけて、学内 13 会場でのべ 28 回の HUSCAP 説明会を開催しました。多くの方にご来場いただき、たいへんありがとうございました。説明会で寄せられたご質問、当日の資料(次頁)につきましてご紹介します。

Q. どんなメリットがあるのですか。

A. 例えば雑誌に投稿し、掲載された論文はその雑誌を購読している人々にしか読むことができません。たとえそれが電子ジャーナルであっても、その電子ジャーナルを購読している大学からしかアクセスできません。一方、その論文を同時に HUSCAP にも載せると、インターネットを通じて世界のあらゆる地域のあらゆる層の読者が、その論文を読むことができます。また、いただいた資料は図書館の蔵書として大切に保管し、後世へ伝えていきます。

Q. 雑誌に投稿した論文を HUSCAP からも公開したいのですが、著作権が心配です。

A. HUSCAP で公開することに問題がないかどうかは附属図書館が出版社に確認をしますのでご安心ください。論文の著作権が投稿規程などによって出版社に譲渡されている場合でも、海外の多くの学術雑誌は、著者が自分の論文を自分または所属機関の Web サイトから独自公開することを許可しています。なお、出版社の許諾を得られなかった場合は残念ながら公開を控えることになりますのであらかじめご了承ください。

Q. 昔の論文も収集しているのですか。

A. はい、昔の論文でも結構です。ただ、電子ファイルが残っていない場合が多いと思いますので、基本的には、最近あるいは今後の発表論文を、出版と同時に HUSCAP にもご寄贈願いたいと考えております。

Q. 実験版ということですが、今後のスケジュールはどうなっていますか。

A. 今回の HUSCAP は、附属図書館が実験として実施しているもので、実験期間は平成 17 年 7 月 20 日から平成 18 年 2 月末日までです。実験期間終了後は、資料の提供状況や利用状況のデータ、利用者からのご意見等を集約し、その後の運用方法等を検討したいと考えています。

Q. 電子ジャーナルからダウンロードした PDF ファイルを HUSCAP に載せられますか。

A. 許可していない出版社が大半です。お手元の原稿ファイルをご寄贈願います。

Q. 原稿ファイルだと本文と図表がばらばらなのですが、それでもいいですか。また、どんなファイル形式で送ればよいですか。

A. ばらばらでも結構です。図書館ではいただいたファイルを連結し、一編の PDF ファイルに変換し、HUSCAP に搭載します。お送りいただくファイルは基本的にはどのような形式でも結構ですが、可能であれば PDF 化してお送りいただくのが最適です。

HUSCAP 説明会スライド(抜粋)

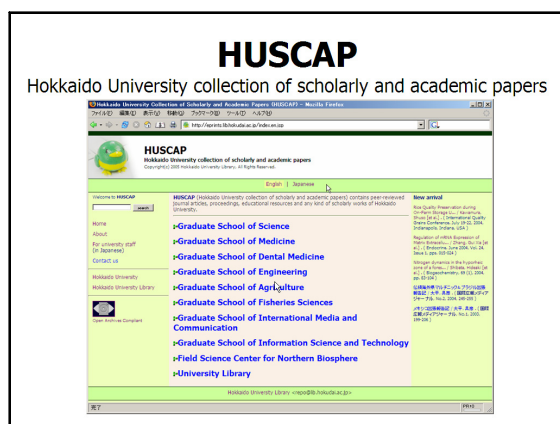


図. 部局・専攻別に著作資料を整理

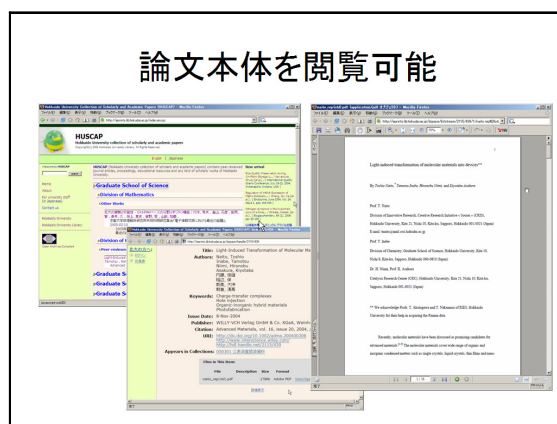


図. インターネットを介した無料全文公開

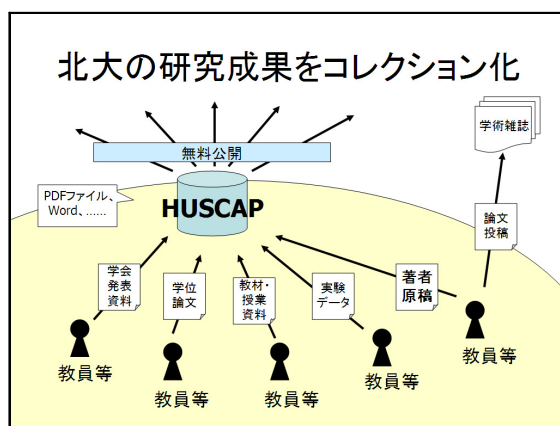


図. 研究成果電子コレクションの形成

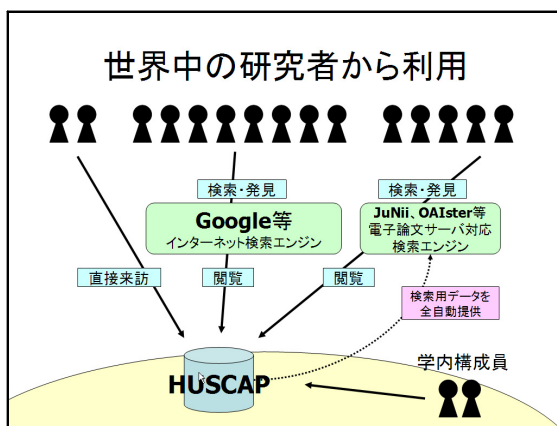


図. サーチエンジン等を通じた可視性の向上

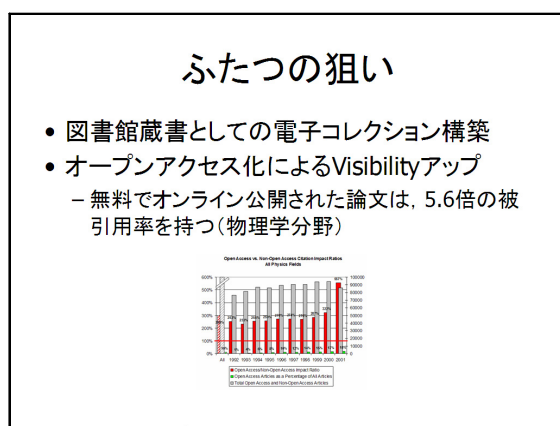


図. 無料オンライン公開＝潜在的読者開拓の効果

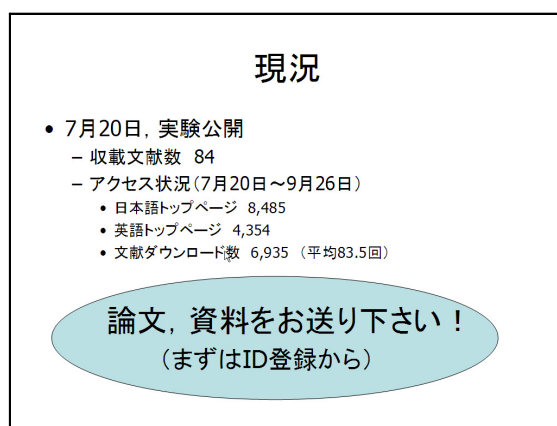


図. 現在の収載文献数, アクセス状況

同様な説明会開催の希望がありましたら、学部、専攻、研究室等のような単位でも結構ですので、附属図書館(repo@lib.hokudai.ac.jp)へご連絡ください。

コレクション HUSCAP の充実のため、ぜひご執筆の論文ファイル等のご寄贈をお願いいたします。



SciFinder Scholar／DiscoveryGate合同説明会を開催します。

附属図書館/理学研究科・理学部図書室/薬学研究科・薬学部図書室/工学研究科・工学部図書室/
農学研究科・農学部図書室/環境科学院・地球環境科学研究院図書室/北キャンパス合同情報資料室 共催

北海道大学で導入している化学系データベース「SciFinder Scholar」⁽ⁱ⁾と「DiscoveryGate」⁽ⁱⁱ⁾の合同説明会を下記の日程で開催します。

(i): 化学, 薬学, 農学分野の文献・物質情報検索ツールですが, 物理, 生物, 医学系の方も十分お使いいただけます。

(ii): 「Beilstein」と「Gmelin」を含む Elsevier MDL 社の化学系データベースです。

今年の4月, 10月に進級・進学された4年生, 大学院生, 留学生, 新しく赴任された教員の方々も奮ってご参加ください。事前申込は不要です, 直接会場へお越しください。

日時／会場／内容：

・ 10 月 11 日(火)

9:30～12:00 ／ 農学研究科・農学部 総合研究棟 W109 多目的室 ／ 入門・初級者向け

9:30～10:35 SciFinder Scholar の説明, 質疑応答

10:45～11:50 DiscoveryGate の説明, 質疑応答

11:50～12:00 全体の質疑応答

13:30～17:00 ／ 理学研究科・理学部 2 号館 2 階大会議室 ／ 入門から中・上級者まで

13:30～15:00 SciFinder Scholar の説明, 質疑応答

15:15～16:45 DiscoveryGate の説明, 質疑応答

16:45～17:00 全体の質疑応答

・ 10 月 12 日(水)

9:30～12:00 ／ 環境科学院・地球環境科学研究院 A-803 室 ／ 入門・初級者向け

9:30～10:35 DiscoveryGate の説明, 質疑応答

10:45～11:50 SciFinder Scholar の説明, 質疑応答

11:50～12:00 全体の質疑応答

13:30～17:00 ／ 工学研究科・工学部材料化学棟 MC030 室 ／ 中・上級者向け

13:30～15:00 DiscoveryGate の説明, 質疑応答

15:15～16:45 SciFinder Scholar の説明, 質疑応答

16:45～17:00 全体の質疑応答

講師：

・ 化学情報協会 古高 誠也 氏 (SciFinder Scholar)

・ Elsevier MDL 社 羽島 宏史 氏 (DiscoveryGate)

内容：

SciFinder Scholar および DiscoveryGate の概要・検索方法・新機能についての説明, 質疑応答

※ 11 日(火)と 12 日(水)は, 説明の順番が違いますのでご注意ください。

※ 詳しくは下記へお問合せください。

附属図書館参考調査係(内線 2973), 理学研究科・理学部図書係(内線 3808), 工学研究科・工学部図書閲覧係(内線 6160), 農学研究科・農学部図書閲覧係(内線 4008), 環境科学院・地球環境科学研究院図書係(内線 2208)